

報道機関 各位

## 自動車の未来を支える API 策定プロジェクト －「Open SDV Initiative」設立－

名古屋大学は、この度、ソフトウェア・デファインド・ビークル（SDV）に関心のある企業に参加を呼びかけ、「Open SDV Initiative」<sup>注1)</sup>を設立し、SDVに重要となるビークル API の策定活動を開始します。

ソフトウェアの追加・更新により販売後にも機能を拡張・変更できる SDV が注目を集めていますが、日系自動車メーカーのこの分野での立ち遅れも指摘されています。経済産業省と国土交通省が本年5月に公表した「モビリティ DX 戦略<sup>注2)</sup>」では、SDV化が加速する中で、SDVにおいても、日系メーカーによる世界シェア3割達成を目標として掲げています。また、この目標を達成する戦略の1つとして、SDVに搭載するアプリケーションが用いるビークル API の標準化の重要性が指摘されています。

「Open SDV Initiative」は、「モビリティ DX 戦略」の実現に貢献するため、標準化の前段となるビークル API の策定を目的としています。名古屋大学 大学院情報学研究科 附属組込みシステム研究センター クレスコ SDV 研究室<sup>注3)</sup>が中心になり、賛同いただける企業と共に、スピード感を持ってビークル API の策定を進めます。また、策定したビークル API を、実車やシミュレータ上にテスト実装し、その有効性を評価します。

本活動の設立に向けて関係企業から意見を伺う中で、すでに、スズキ株式会社、株式会社ティアフォー、矢崎総業株式会社、ルネサス エレクトロニクス株式会社、イーソル株式会社、株式会社ヴィッツ、パーソルクロステクノロジー株式会社、株式会社サニー技研、株式会社クレスコなどの企業から、本活動に参加する意向をいただいています。また、この他にも、複数の自動車メーカー等が、参加する方向で調整いただいています。

本活動では、国内外で類似の活動に取り組んでいる団体と、積極的に連携したいと考えています。前述の「モビリティ DX 戦略」では、ビークル API の標準化団体として JASPAR<sup>注4)</sup>が挙げられていますが、JASPARも含めて、主要団体のステークホルダーと協議を進める考えです。

名古屋大学では、自動車業界に限らず、SDVに興味をお持ちの幅広い企業の参加を期待しています。特に、SDV 向けのアプリケーション開発・提供を通じて、自動車の新しい価値創造に貢献できる企業の参加をお待ちしています。

## Press Release

### 【補足説明】

注1) Open SDV Initiative :

最新の情報については、以下のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.nces.i.nagoya-u.ac.jp/osdvi/>

注2) モビリティ DX 戦略 :

経済産業省・国土交通省によるモビリティ DX 検討会によって検討・策定されたモビリティのDX化に対応するための戦略で、2024年5月に公表されました。モビリティDX検討会の座長は、名古屋大学教授の高田広章が務めました。

モビリティDX戦略に関する資料は、以下からダウンロードできます。

[https://www.meti.go.jp/policy/mono\\_info\\_service/mono/automobile/jido\\_soko/index.html](https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/automobile/jido_soko/index.html)

注3) クレスコ SDV 研究室 :

株式会社クレスコからの奨学寄附を契機に、名古屋大学大学院情報学研究科附属組込みシステム研究センター (NCES) 内に設置した研究室。

※株式会社クレスコ：創業以来培ってきたシステム開発の技術力をベースに最先端技術分野の研究開発や自社製品、サービスの開発など、自動車向けのほか幅広い分野で貢献する独立系システムインテグレーター。

注4) JASPAR (Japan Automotive Software Platform and Architecture) :

日本の自動車業界におけるソフトウェアプラットフォームとアーキテクチャの標準化を推進するためのコンソーシアムです。2004年に設立され、自動車メーカーや自動車部品サプライヤ、ソフトウェア開発企業などが参加しています。

---

名古屋大学では、世界と伍する研究大学を目指し、創造的な研究活動によって世界屈指の知的成果を創出、及び社会課題解決のための研究成果の社会実装に向けた取組を進めています。今回のプロジェクトは、この取組を推進するものです。



名古屋大学は、国立大学法人東海国立大学機構が運営する国立大学です。

東海国立大学機構 HP <https://www.thers.ac.jp/>



### 問い合わせ先

国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学大学院情報学研究科  
附属組込みシステム研究センター クレスコ SDV 研究室

Tel: 052-789-5887

Email: [osdvi-sec@nces.i.nagoya-u.ac.jp](mailto:osdvi-sec@nces.i.nagoya-u.ac.jp)